

授業科目名 ( 英文名 )	数学科指導法 (Method of teaching Mathematics I)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	3年次・前期
担当教員	高橋 敬介	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	数学的な見方・考え方や数学的活動等に関する考察を通して、数学の指導法についての理解を深める。また、生徒理解や授業の進め方、評価方法や学習指導案の書き方、ICTの活用方法などについて学び、授業者としての資質・能力を高める。		
講義内容・授業計画	<p>受講者が、授業を受ける生徒の立場ではなく教員の視点から数学や教育について考えることにより、教員としての資質・能力に関する考察を深め、数学の指導法についての興味・関心を高める(第1回～5回)。各回のテーマは次の通り。</p> <p>第1回：オリエンテーション、  第2回：数学教育の目的、  第3回：数学教員に必要な資質・能力、  第4回：学習指導要領改定の趣旨、  第5回：どのような授業がよい授業なのか。</p> <p>また、数学の授業を実施するにあたって必要となる様々な項目について考察し、評価問題や学習指導案の作成を通して、数学教育への理解を深める(第6回～15回)。各回のテーマは次の通り。</p> <p>第6回：教材研究(教材、板書、発問等)、  第7回：数学的な活動、  第8回：様々な指導法、  第9回：ICT機器の活用例の紹介、  第10回：生徒理解、  第11回：学習評価、  第12回：評価問題の作成、  第13回：学習指導案の作成、  第14回：学習指導案の発表、  第15回：まとめ(レポート等)。</p>		
テキスト	特に指定しない。適宜資料を配布する。		
参考文献	<p>中学校・高等学校の数学教科書  中学校・高等学校学習指導要領解説 数学編(平成29年告示)</p>		
成績評価の基準・方法	出席状況、レポート提出状況、授業に対する姿勢を総合的に評価する。特に、発表等における積極性や他の受講生の発言に対する傾聴度を重視する。		
履修上の注意・履修要件	<p>教員採用試験の受験予定者を想定している。  当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定である(状況により、オンライン授業等の形態を実施する必要がある場合は連絡します)。</p>		
実践的教育	該当しない		

